

SHAPE FIT GYM様 定例ミーティング議事録

日時: 2025年10月20日(月)

参加者: なーすけ様、鈴木

目的: 現状の課題整理と、今後の事業成長に向けたネクストアクションの明確化

■ ミーティング要旨・共有事項

今回のミーティングでは、SHAPE FIT GYMが目指す「コミュニティマーケティング」を軸とした壮大な事業構想と、その実現に向けた現在の課題について、認識をすり合わせることができました。

1. SHAPE FIT GYMが目指す世界観とミッション

フィットネスを通じて日本の幸福度を向上させる、というビジョンを共有いただきました。

- **ターゲット:** 仕事や日常の生活から幸福感を感じることができず、自信を失っている人々(日本の約40%)。
- **提供価値:** フィットネスを「ありたい姿を実現するための手段」として提供し、人々の自己肯定感を高める。
- **最終ゴール:** 日本の幸福度向上に貢献し、社会的な影響力を持つ企業となる。
- **構想:** 理念に共感するボランティア「Shaper」を主軸としたコミュニティを形成し、SFF(大会)をその中核に据え、最終的に1500万人の参加を目指す。

2. 現状の主要な課題

- **SFFにおける目的と目標の逆転:** 「ありたい姿の実現」という『目的』が『SFF出場』という『目標』にすり替わり、一部参加者の燃え尽き症候群を招いている。
- **ターゲットの解像度不足:** 「幸福感を感じられない40%」の具体的な人物像が曖昧。
- **ジム内部体制の未整備:** 現場トレーナーがミッションの体現に集中できる環境が整っていない。

■ 次回ミーティングのゴール設定

次回は、今回のアクションで明確になった ①ターゲットペルソナ と ②ジムの理想像 を言語化し、③現場のリアルな課題 と照らし合わせます。

この3つを比較することで、理想と現実の間に存在する「ギャップ(=根本課題)」を構造的に浮き彫りにすることをゴールとします。

■ ネクストアクション(次回MTGまでのTODO)

上記のゴールを達成するため、次回ミーティングまでに以下のアクションを実施します。

No.	アクション内容	担当者	期限(目安)	備考
1	ターゲットペルソナの言語化	なーすけ様	次回MTGまで	事業の根幹となるた

	SHAPE FIT GYMが本来価値を届けたいのは誰か、具体的な人物像を定義する。			め、まずはなーすけ様の想いを形にします。
2	ジムの理想像の言語化 ミッションを実現する場として、ジムはどのような状態（環境、文化、役割）であるべきかを定義する。	なーすけ様	次回MTGまで	SFFだけでなく、日常の接点であるジムのあり方を定義します。
3	現場トレーナーへのヒアリング実施 ジム運営における非効率な点や改善点など、現場のリアルな声を収集する。	鈴木	次回MTGまで	第三者の視点を活かし、本音を引き出すことを目指します。

鈴木より:

本日はありがとうございました。アクションと次回のゴールが明確になり、議論が大きく前進したと感じております。次回、なーすけさんの定義されるペルソナと理想像、そして現場の声を持ち寄り、課題の核心に迫れることを楽しみにしております。